

平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年9月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アルトナー
 コード番号 2163 URL <http://www.artner.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(氏名) 関口 相三
 (氏名) 張替 朋則
 配当支払開始予定日

TEL 06-6445-7551
 平成24年10月5日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年1月期第2四半期の業績(平成24年2月1日～平成24年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	2,057	10.2	241	200.0	243	186.3	266	264.6
24年1月期第2四半期	1,867	8.7	80	—	85	—	73	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第2四半期	100.60	100.49
24年1月期第2四半期	27.64	27.61

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	1,570		975			62.1
24年1月期	1,359		732			53.9

(参考) 自己資本 25年1月期第2四半期 975百万円 24年1月期 732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年1月期	—	10.00	—	—	—
25年1月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年1月期の業績予想(平成24年2月1日～平成25年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,896	5.5	260	25.3	261	24.1	266	35.2	100.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年1月期2Q	2,656,980 株	24年1月期	2,646,000 株
② 期末自己株式数	25年1月期2Q	363 株	24年1月期	363 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年1月期2Q	2,650,584 株	24年1月期2Q	2,645,667 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要等を背景として、緩やかに持ち直しつつあります。当社の顧客企業においては、継続的な円高や欧州債務危機等の金融不安もあり、開発予算の緊縮、増員計画の見直し等の動きが一部に見受けられますが、自動車業界はエコカー需要等により総じて回復傾向にあり、また、組込電子部品メーカーはスマートフォン需要に牽引され、それらの先行開発予算は堅調に推移しております。先行きについては、欧州債務危機を背景とした海外経済の減速等により、下振れするリスクが存在しており、注視していく必要があります。

このような状況の中、当社の技術者派遣事業においては、顧客企業の継続的な設計需要を背景に技術者単価が上昇基調で推移し、学卒技術者を当初の予定より前倒して配属できたこと等から、稼働人員は前年同期を上回りました。また、東日本大震災からの回復に伴い、労働工数も前年同期を上回りました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,057,176千円(前年同期比10.2%増)となりました。利益面においては、稼働率が高水準で推移した影響もあり、営業利益は241,775千円(前年同期比200.0%増)、経常利益は243,739千円(前年同期比186.3%増)、四半期純利益は266,636千円(前年同期比264.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ211,581千円増加し、1,570,930千円となりました。これは主に、売上債権の増加120,248千円、現金及び預金の増加75,851千円があったことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ31,066千円減少し、595,735千円となりました。これは主に、未払金の増加25,993千円、未払法人税等の増加20,824千円があったものの、長期借入金の減少74,946千円があったことによるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ242,647千円増加し、975,194千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加240,179千円があったことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ75,851千円増加し、789,948千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、172,157千円(前年同四半期比3,798千円増)となりました。これは主に、売上債権の増加額120,248千円があったものの、税引前四半期純利益243,739千円、未払金の増加額25,993千円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、2,446千円(前年同四半期比401千円増)となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出3,285千円があったものの、敷金及び保証金の回収による収入6,665千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、98,752千円(前年同四半期比23,779千円増)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出74,946千円、配当金の支払額26,122千円があったことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の業績及び事業環境等を踏まえ、平成24年3月14日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年9月3日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	714,096	789,948
受取手形及び売掛金	389,689	509,937
仕掛品	3,803	3,287
原材料及び貯蔵品	1,879	1,971
その他	56,318	57,268
貸倒引当金	△2,800	△3,000
流動資産合計	1,162,987	1,359,413
固定資産		
有形固定資産	99,838	97,108
無形固定資産	14,176	12,038
投資その他の資産		
敷金及び保証金	79,245	75,866
その他	3,101	26,503
投資その他の資産合計	82,347	102,369
固定資産合計	196,361	211,516
資産合計	1,359,348	1,570,930
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	149,892	149,892
未払法人税等	6,880	27,705
賞与引当金	59,616	39,738
その他	130,968	173,451
流動負債合計	347,357	390,786
固定負債		
長期借入金	212,087	137,141
退職給付引当金	64,232	64,672
その他	3,125	3,135
固定負債合計	279,444	204,948
負債合計	626,801	595,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	237,087	238,284
資本剰余金	167,137	168,323
利益剰余金	328,409	568,588
自己株式	△220	△220
株主資本合計	732,413	974,976
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	133	218
評価・換算差額等合計	133	218
純資産合計	732,547	975,194
負債純資産合計	1,359,348	1,570,930

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
売上高	1,867,222	2,057,176
売上原価	1,331,983	1,350,419
売上総利益	535,239	706,756
販売費及び一般管理費	454,651	464,980
営業利益	80,588	241,775
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	69	59
受取手数料	4,302	294
研修教材料	8	1,144
保険配当金	—	2,560
助成金収入	3,129	330
その他	1,781	1,300
営業外収益合計	9,300	5,697
営業外費用		
支払利息	3,652	2,539
その他	1,104	1,195
営業外費用合計	4,756	3,734
経常利益	85,131	243,739
特別利益		
従業員親睦会清算益	14,444	—
特別利益合計	14,444	—
特別損失		
退職給付制度改定損	24,745	—
特別損失合計	24,745	—
税引前四半期純利益	74,830	243,739
法人税、住民税及び事業税	1,693	24,150
法人税等調整額	—	△47,047
法人税等合計	1,693	△22,897
四半期純利益	73,136	266,636

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	74,830	243,739
減価償却費	7,715	5,787
貸倒引当金の増減額(△は減少)	268	200
賞与引当金の増減額(△は減少)	41,136	△19,878
退職給付引当金の増減額(△は減少)	21,119	439
受取利息及び受取配当金	△78	△67
支払利息	3,652	2,539
助成金収入	△3,129	△330
未収入金の増減額(△は増加)	43,883	10,170
売上債権の増減額(△は増加)	△92,214	△120,248
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,341	424
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,767	△2,341
未払金の増減額(△は減少)	69,883	25,993
その他	3,978	31,416
小計	167,619	177,843
利息及び配当金の受取額	78	67
利息の支払額	△3,626	△2,497
助成金の受取額	8,246	—
法人税等の支払額	△3,959	△3,257
営業活動によるキャッシュ・フロー	168,358	172,157
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△330
無形固定資産の取得による支出	△892	△590
敷金及び保証金の差入による支出	△6,367	△3,285
敷金及び保証金の回収による収入	9,317	6,665
その他	△13	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,044	2,446
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△74,946	△74,946
ストックオプションの行使による収入	—	2,315
自己株式の取得による支出	△20	—
配当金の支払額	△7	△26,122
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,973	△98,752
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	95,430	75,851
現金及び現金同等物の期首残高	574,320	714,096
現金及び現金同等物の四半期末残高	669,750	789,948

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。